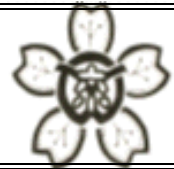


# 朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校  
児童数 1069名  
令和6年7月1日号  
(スマートフォン版)



## 「自分で・自分から」は、自己効力感<sup>(※)</sup>で

校長 田邊 雅也

### 「すららドリル」を使いこなせるか

朝霞市が、3年生から6年生に新たに導入したAI型教材「すららドリル」の試行錯誤が始まっています。令和の日本型学校教育と言われる、「誰一人取り残さない個別最適で協働的な学び」を実現させるには、このAI型教材が大きな鍵を握っています。個別最適な学びには「指導の個別化」と「学習の個性化」があり、特に前者に力を入れた学習ツールとなります。全国的に増加している不登校児童・生徒の学力低下が懸念されており、学びの保障にも期待がかかります。

大きな改革期の真っ最中である朝霞市の教育ですが、学校も家庭も、「すららドリル」をいかに使いこなしていけるのかが、ポイントになるでしょう。

### 子供たちの反応は上々

活用を始めた子供たちの反応は良いです。次々と、自分に合わせた問題が出題され、正解すると、達成感を得られます。すぐに解答がわかるので、時間のロスも少なく、やる気が持続できます。さらに問題を解き進めると、キャラクターやアイテムを揃えられ、ゲーム感覚で楽しむこともできます。友達と競ったり、家庭での自主学習で取り組んだり、隙間時間で進めたり、子供たちの反応は上々です。今は、楽しさが優先しているのかもしれませんが、いずれは、自分の得意や不得意を感じ取り、自分の学力と向き合えるようになってほしいと考えています。

### 明日からの授業に生かすため

先日、すららドリルを提供している、株式会社すららネットの方を講師としてお招きし、研修会を開催しました。授業や家庭学習に関わる大切なツールであるため、自由参加にも関わらず、多くの教員が参加していました。一斉の課題配信、テストの作成、一人一人に合わせた問題の作成など、機能が豊富で、授業がさらに質的に変わっていきそうです。各教員のICTの活用に、得手不得手こそありますが、互いに教え合ったり、情報交換をしたりしながら、共に試行錯誤をしています。研修終了後も、すららネットの講師の方に、細かなところまで、質問をしている姿が印象的でした。習うより慣れるの精神で、明日からの授業に生かそうとしています。

### 自己効力感で目標に近づく

令和5年度の学校だより2月号で、15歳対象の2022年OECD生徒の学習到達度調査(PISA<sup>※</sup>)において、OECD加盟国37カ国の中で、日本の学力は「ほぼ世界一」だと、文部科学省が分析したとお伝えしました。一方、自律した学びに「自信がない」と回答した生徒の割合が高く、加盟国の中で、残念ながら日本は34位でした。この結果から、自律的な学びには、「自己効力感」を身につけることが求められるようになってきました。「自分ならできる。」「きっとこの方法でうまくいく。」「今はこの位置だけど、目標達成できる。」と、自分の能力を信じる気持ちです。

MLB ドジャース 大谷 翔平 選手が、17歳の時に、プロ野球界でプレーすることを強く意識して、「ドラフト1位、8球団指名」と書いた「マンダラチャート<sup>(※)</sup>」は有名です。自己効力感を身につければ、自分自身の力で、目標に近づき、ウェルビーイングを感じる、ということです。

### 「自分で・自分から」は自己効力感で

今年度の目指す学校像は「自律と探究 ～自分で・自分から、誰かのため・何かのため～」です。その中の「自分で・自分から」を推進するには、自己効力感を育成できるかが鍵です。

まず7月は、学期末のテストが続き、7月19日には通知表が手渡されます。自分を見つめ、分析し、そこから努力をすることで、自己効力感を感じてほしいです。また、夏休み、3年生以上には、「すららドリル」を使った課題を出す予定です。得意なところを伸ばし、苦手なところは学年を遡って基礎からやり直せる、絶好の機会となると素晴らしいです。

試行錯誤の真っ只中であるAI型教材ですが、学力を含め、あらゆる場面で、社会総がかりで、子供たちに自己効力感を育ていけるよう、ご協力をお願いします。

※自己効力感(じここうりょくかん)

…Self-efficacy セルフ・エフィカシー、自己可能感とも訳す。目標を達成するための能力を自ら持っていることと認識すること。スタンフォード大、アルバート・バンデューラ博士によって提唱された概念。

※PISA(Programme for International Student Assessment)

…15歳児を対象に、読解力・数学的・科学的リテラシーの3分野で3年ごとと本調査を実施。2022年は、ほぼ世界一と分析。次回は2025年。

※マンダラチャート(マンダラート)

…9×9の81マスで構成される目標達成ツール。中心に目標を記入し、周囲に要素やアイデアを書き出し、思考を整理するツール。